

## 学校運営協議会（定時制部会）議事録

校名	大阪府立西野田工科高等学校
准校長名	高橋 道生

開催日時	令和8年2月5日(木) 18:30～20:30
開催場所	大阪府立西野田工科高等学校 小会議室
出席者（委員） ※敬称略	丹羽 登（関西学院大学教授）、杉本 三六（後援会会長）、小山謙一（神戸大学キャリアカウンセラー）、平井佳子（本校 前 SSW）水谷 麻由美（本校 保護者）
出席者（学校）	高橋 道生（准校長）、朝川 裕之（教頭）、二子石 知恵（主査）、中路 裕介（首席・生徒支援部長）、川上 裕也（教務部長）、島内 健（進路指導主事） 廣 祐一（記録担当）
傍聴者	0名
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3回学校協議会次第</li> <li>・ 令和7年度学校経営計画学校評価および令和8年度学校経営計画</li> <li>・ 令和7年度第3回学校運営協議会資料</li> </ul>

議題等（次第順）
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会長あいさつ</li> <li>2 准校長あいさつ</li> </ol> <p>【協議】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和7年度学校経営計画学校評価（准校長より）</li> <li>2 令和8年度学校経営計画（准校長より）</li> <li>3 学校の取り組み報告（各部より報告）</li> <li>4 令和7年度第2回授業アンケート結果について（教頭より）</li> <li>5 令和7年度学校教育自己診断結果について（教頭より）</li> <li>6 まとめ</li> </ol>
協議内容・承認事項等（意見の概要）
<p>【協議】</p> <p>① 令和7年度学校経営計画 学校評価について（准校長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次年度はユニバーサルデザインに基づく授業を定着させたい。</li> <li>・ SC・SSWの来校時に合わせて支援会議を開催。また個別の教育支援計画を段階的にブラッシュアップした。</li> </ul> <p>■ 生徒向け学校教育自己診断「授業内容はわかりやすい」の結果について</p> <p>【委員】分析をさらに進もうと思うのなら、授業等で個別に生徒から詳しく聞き取る方法がある。</p> <p>【会長】本校の場合は、人数が少ないので%で考えると1人の影響で変動が大きくなるため、あまり気にしなくても良いと思う。</p> <p>■ 生徒向け学校教育自己診断「担任以外にも相談できる先生がいる」の結果について</p> <p>【会長】人数が減っても学校の仕事は変わらないので難しいが、生徒からすると学級担任に相談するほうがはやいから自然とそうなると思う。</p>

■生徒向け学校教育自己診断「学校に行くのが楽しい」の結果について

【会長】R9年度の4年次生が今宮工科に行くときに知った先生が一人もいないのは不安だと思う。通学も自転車から電車に変わるので、しっかりサポートできる体制を作してほしい。

② 令和8年度学校経営計画について（准校長）

- ・2（1）「イ.支援の接続に向けて」の文章で、個別の教育支援計画等のブラッシュアップを図りから着実な運用をすすめるに修正する。（個別の教育支援計画は今年度すでにブラッシュアップされているため）
- ・生徒数・教職員数が少なくなるので、学校行事を学級行事に移行するなど、生徒に影響の出ない範囲で業務の見直しを図っていく。
- ・人権研修等、充実させていく。

③ 学校の取り組み報告（各部からの報告）

【教 務】全体の生徒の出席率は例年にくらべても高い。3年次生で第2種電気工事士に1名が合格。また日本語検定N3に1名が合格している。

【進 路】4年次生の卒業予定者は2名。1名はすでに内定。もう1名は現在結果待ちである。2月6日に合同企業説明会、20日にキャリアガイダンスを予定。

【生徒支援】今年度は例年に比べ遅刻が大きく減少しているのが特徴。芸術鑑賞では普段は聞くことのない落語体験、また閉校企画であるUSJへの校外学習を予定。

【会長】来年度の4年次生が原級留置になった場合は今宮工科に行くのか？また今まででどんな理由で原級留置になることが多かったか？

【教務】原級留置になった場合は今宮工科に行くことになる。これまでは原級留置の理由は長欠がほとんどであった。進路変更することが多かった。

④ 第2回授業アンケート結果について

【教頭】各教科の先生方には毎回アンケート結果をみて自己分析を行っている。

次回会議日程

日 時	
場 所	